

-----6月3日----- 2024年

※ 今週のアウトルック (6/3~6/7)

先週はドル円、クロス円共に狭いレンジ内での動きとなりました。
各通貨ペアとも、レジスタンスラインをブレイクするには何かのキッカケが必要なようです。

今週は、週末に米国雇用統計発表を控え、前半は動きづらい状況となりそうです。
また、雇用統計の発表の結果次第では、どちらかへ大きく動き出す可能性も十分に考えられそうです。

先週のドル円は、157円台後半のレジスタンスを突破することができず、停滞状態が続きました。

今週は米国雇用統計の結果で大きく状況が変わりそうですが、
FRBはインフレの鈍化傾向が続いても、利下げに慎重な姿勢は崩しておらず、雇用統計の結果が悪かった場合でも、上昇トレンドが大きく変わるまでには至らないかもしれません。

ドル円の予想レンジは155円から162円です。

ユーロ円は先週、170円台後半のレジスタンスに阻まれています。
ユーロドルは安定してきているため、ドル円の状況に大きく左右されています。

今週は、米国雇用統計の結果が一つのキッカケにはなりそうですが、今後のトレンドを左右する大きな判断材料とまでは、行かないように思います。

ユーロ円の予想レンジは166円から175円です。

ポンド円は200円台をキープしたまま週末を迎えました。
週中あたりで、201円付近まで到達してしまう可能性もあるかもしれません。

ポンド円の予想レンジは190円から205円です。

今週は米国雇用統計を見据えた動きとなりそうですが、FRBの姿勢次第では、悪化した場合でも、ドル高が継続する可能性はあるかもしれません。

*免責事項*当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。